

「こどもちゃれんじ教室」が開催されました！

10月23日（土曜日）、三重県伊賀市にある焼尾国有林の遊々の森「生き生き学びの森」で、「こどもちゃれんじ教室」が開催されました。この教室は、伊賀市教育委員会阿山公民館が年間を通じて開催している公民館教室の一つです。

今年度は、伊賀市内の小学生と保護者12名が「生き生き学びの森」で森林散策と阿山公民館でのクリスマスリース作りを行いました。また、当日は新型コロナウイルス感染症対策として、体温チェック・マスク着用・参加者同士の十分な距離の確保をして開催しました。

🌲 森林散策 🌲

森林散策では、まず林内に自生している木について知ってもらいました。当署で作成した樹木カードや落ちていた葉っぱを用いながら、木の種類や名前の由来、用途などの説明をしました。散策中には、どんぐりやマツボックリを拾ったり、木の太さや高さを道具を使って調べたり、倒木をのこぎりで切る体験をしました。参加者は、説明を受けた葉っぱを実際に触ってみたり、木の高さに驚いたりと森林散策を楽しんでいる様子でした。



❁ クリスマスリース作り ❁

その後阿山公民館に移動し、工作を行いました。今回はあらかじめ用意した籐（とう）で作ったリースに、色つきのマツボックリや散策中に拾った木の実や落ち葉をつけてオリジナルのクリスマスリースを作りました。木の実の接着にあたっては、加熱された接着剤に触ると火傷する恐れがあることを伝え、参加者には軍手を着用してもらい安全に工作を行っていただきました。



作業をはじめると、子どもたちだけでなく保護者も夢中になってクリスマスリース作りをしている様子が見られました。制作時間は30分程と短い時間でしたが、参加者たちは世界に一つだけのクリスマスリースを楽しみながら作っていました。

